

読書県みやざき

第1回

語る! 繋がる! 考える!

担当者交流会

テーマ：読書県を創る仲間たちの集い

読書活動推進に向け日々頑張っている皆様、活動する中で困っていること、疑問に思っていることなど解決の糸口を見つけませんか？読書推進のその悩み... 図書館職員なら？書店員なら？読み聞かせ団体なら？...etc. いろんなヒントに出会えるチャンスです。

こんな方におすすめです／

- ★ 他校（館）の取組を知り活動のヒントを得たい！
- ★ 同じ悩みを持つ「読書の仲間」とつながりたい！
- ★ 不読率低減に向けた、最新の取組を学びたい！
- ★ 宮崎を「読書であふれる県」にしたい！

など

開催日時

R8.12.7(月) 13:00 - 16:15

対象

読書推進に携わる方々

※ 公共図書館職員、学校図書館関係者（司書教諭・学校司書・図書主任・学校図書館長など）、大学図書館職員、幼稚園教諭・保育士など就学前教育関係者、読み聞かせ活動を行っている方、書店員、県及び市町村教育委員会・教育事務所の読書推進担当

会場

佐土原総合文化センター

(宮崎市佐土原町下田島20537-4)

定員

150名

参加申込は裏面から



<https://x.gd/Rorpb>

詳細はこちらからチェック
(みやざき学び応援ネット)

プログラム

※ 受付開始 12:15

13:00 ~ 開会

13:10 ~ イン트로ダクション 

宮崎県の読書の現状や本会の趣旨を共有

13:25 ~ 講演 

出版ジャーナリスト飯田一史氏が語る
これからの読書推進の可能性

14:45 ~ 休息

15:00 ~ 情報交換 

読書に関する話題のテーマ毎に分かれて情報交換！
所属を越えたネットワーク作りを楽しく！

16:00 ~ リフレクション

閉会

※ 終了時刻 16:15



講演テーマ

「学校・図書館・書店連携による不読率低減に向けて」～10代の読書実態と宮崎県の現状～

講演

子どもが読書に積極的になるには、学校、図書館、書店、地域、ご家庭、子どもたち自身など、さまざまな人たち同士の連携が重要です。立場をこえてつながり、お互いを知る絶好の機会ですので、ぜひご参加ください！



いいだ いちし
飯田 一史 氏

青森県むつ市生まれ。青森高校、中央大学法学部法律学科卒、グロービス経営大学院大学経営研究科経営専攻修了（MBA）。出版社にてカルチャー誌等の編集者を経て、ライターとして独立。国内外の読書、出版産業、マンガ、子どもの本などを中心に取材・調査・執筆している。主な著書に『町の本屋はいかにしてつぶれてきたか』『いま、子どもの本が売れる理由』（筑摩選書）など。JPIC読書アドバイザー養成講座講師、一般社団法人電子出版制作・流通協議会「電流協アワード」選考委員。

申込み

下記二次元コードまたはURLからお願いします

参加費：無料



<https://d345c740.form.kintoneapp.com/public/054>

希望する情報交換のテーマについて伺う項目も
ございます。御回答をお願いします。

※ 御希望に添えない場合がございます。
あらかじめ御承ください。

申込期限

11/9 (月)



駐車場に限りがございますので、
当日は公共交通機関や乗り合わせにて
お越しくださるよう御協力ください。

準備物

名刺 (30枚ほど) をご持参ください！

※ 名刺テンプレートは「みやざき学び応援ネット」から
ダウンロードできます。表面にある二次元コードまたは
リンクからサイトへ移動し、ご活用ください。

主催 宮崎県教育委員会

問い合わせ先

0985-26-7244
(宮崎県教育庁生涯学習課)

